

大崎上島町 社協だより

No. 187

2018(平成30)年11月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



第7回 ふくしのまちづくりのつどい

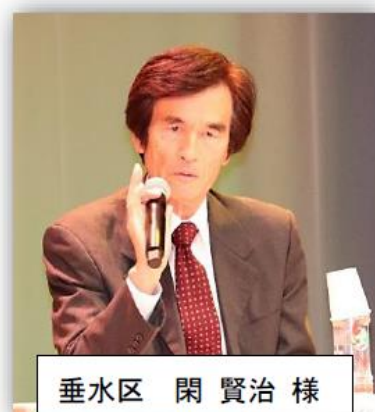
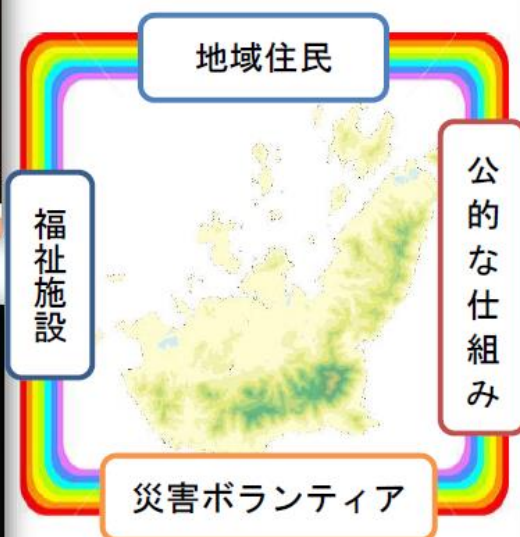


大崎福祉会 大林 晃 様



社協 波多野 学

連携



垂水区 関 賢治 様



講師 山下 弘彦 様

協力

災害復興支援をそれぞれの立場で、それぞれの役割で
大崎上島町に必要な「^{とも}支え合い」を一緒に考える

11月3日(土)、大崎上島文化センター「ホール神峰」において、『第7回 大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい』を盛大に開催いたしました。

今回のつどいも、ご来賓の皆様をはじめ、多くの地域の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。

表彰式典後は、区として、施設として、災害ボランティアセンターとして、それぞれがどのような活動を行ったか、また、地域で「支え合う」ことの大切さについてパネルディスカッションで振り返りました。

そして、基調講演では、「災害時にもいきる、地域での支え合い」と題し、日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦 様 にご講演をいただきました。

第7回 大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい

第1部 式典

大崎上島町社会福祉協議会会長より感謝状の贈呈及び、大崎上島町老人クラブ連合会会長より永年勤続表彰がありました。

また、全国社会福祉協議会会長表彰が披露されました。



高額寄付

幸口 哲章 様 高橋 一彦 様 藤原 静 様 加藤 英象 様・紫都香 様 宗廣 八江美 様

高齢者巡回相談員派遣事業

中村 順子 様 礪部 國久 様 岡 年子 様 奥本 美子 様 藤堂 睦子 様
田房 明美 様 藤原 弘文 様 小川 澄子 様 黒部 千代子 様 沖原 和子 様

大崎上島町老人クラブ連合会会長表彰 永年勤続

鮎崎長寿会 会長 増本 眞 様 白寿会 会長 藤井 純子 様

全国社会福祉協議会会長表彰

大崎上島町社会福祉協議会 小林 弘晃 会長



第2部 パネルディスカッション

パネルディスカッションは、区、施設、災害ボランティアセンターそれぞれの立場で活動発表を行いました。

被災当初からその後、どのような動きがあったか、時系列に沿って話しを進めていき、最後にはこれからの思いを述べていただきました。

垂水区 副区長 関様は、地域の若者に対して感謝の気持ちを伝えられ、さらには、これからの自然災害への備えについて思いを述べられていました。



第3部 基調講演



基調講演は、「災害時にもいきる、地域での支え合い」と題し、鳥取県の日野ボランティア・ネットワークの山下 弘彦様より、今年7月西日本豪雨災害の最新情報を踏まえ、わかりやすくお話しをいただきました。

山下様は、被災された方から「助けて」が言いにくい現状に対して、どう地域で連携して「思いが見える化」していくか、「支え合いマップ」を手がかりにそれぞれの地区で具体的に助け合いの仕組みの確認が重要だと述べられました。

老人クラブ連合会だより

第19回グラウンドゴルフ大会を開催しました！



10月18日(木)、シーパーク大串でグラウンドゴルフ大会を開催しました。

暖かい日差しの中、参加された151名の会員の皆様が、日頃の練習の成果を存分に発揮され、賑やかな大会になりました。

<今大会の成績>

個人優勝	混合②	向井 秀基 様
準優勝	片浜A	住野 幹枝 様
3位	大串A	宇郷 博夫 様

団体優勝	鮎崎・古江長寿会
準優勝	大串Aチーム
3位	原田長寿会Bチーム



ナイスショット！



ナイス スマイル！

野外研修旅行

11月7日(水) 会員交流の目的で68名が、
鞆の浦へ野外研修旅行に行きました。

当日は、天候にも恵まれ、とても暖かな行楽日和でした。ガイドさんの説明を聞きながら、鞆の浦の古い町並みを散策したり、みんなで昼食や買い物をしたりして楽しみました。

普段会う機会が少ない会員同士の交流も深まり、皆さんの元気につながりました。



写真提供：明朗会会長 向井 秀基 様

障がい者スポーツ大会 を開催しました！！

毎年恒例の「ジャンケンポンゲーム」では白熱した様子でした！



10月13日、ふれあいホール大崎で、第14回障がい者スポーツ大会を開催しました。

今年は新たなつながりづくりを目的に、ふれあい工房利用者も加わり、計56名による熱い戦いが繰り広げられました。

新競技の「フロッカーゲーム」では、なかなか思うように的に入らず、悔しい思いをされていましたが、皆さんスポーツを通して、多世代交流もでき、楽しまれていました。



11月1日（木）、会員交流と社会参加をかねて、23名が鞆の浦へ旅行に行きました。

当日は小春日和の中、日頃外出の機会が少ない会員の方も、鞆の浦の昔ながらの景色に癒され、楽しいひとときを過ごされました。



日帰り旅行



みんなで食べる食事は美味しいね！！



日頃から意識しておきたい

災害時の備え ④

災害被害を少なくするのは「自助」と「共助」

大地震や豪雨など自然現象は人の力でくい止められなくても、災害による被害は自分たちの日頃の努力によって減らすことができます。

行政による「公助」はいうまでもありませんが、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合う「共助」こそが、災害による被害を少なくするための大きな力となります。ただし、身の回りの人を助けるには、まず自分が無事であればならず、「自助」あつての「共助」です。

ふだん、できていないことを災害時に行うことはできません。平時から、「自分でできること」「家族でできること」「ご近所と力を合わせてできること」などについて考え、災害に備えておくことが大切なのです。

ふだんからの地域のつながりが大切

大規模災害時の救助や避難などには、隣近所同士の助け合いがかかせません。

自分のまちの危険な所を知っておく、近所づきあいやお年寄りへの声かけなど、ふだんからの心配りがいざという時に力を発揮します。

また、地域において、地域住民の情報、とりわけ、災害時において自力での避難が困難な高齢者や障害者などの存在を把握することで、災害時における安否確認や避難等の手助けを希望する住民の支援に役立ちます。

このように、地域住民が日ごろから隣近所との交流を深め、地域の安全を守る活動を行うことは、災害時のみならず、地域コミュニティの形成、防犯まちづくりといった日常のまちづくりにも大きく寄与します。



社会福祉協議会では地域づくり会議を実施しています。地域づくり会議は、定期的に会合を持ち、地域住民の皆さんが中心となって、つながりマップづくり、地域課題の共有、地域活動の検討等を行い、各区にふさわしい「住民同士の交流や気づき、つながりをつくり、住民主体による助け合い活動」に繋がるよう実施しています。

参考：内閣府防災情報のページ

平成 30 年 10 月より、土曜日・日曜日・祝日も電話対応しています。

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【平成30年10月13日～平成30年11月9日お申し出分】

【香典返し】

- ・中野 元安佐智子 様 (故夫 敏信 様)
- ・中野 桑原 富生 様 (故義母 行本ヤエ子様)
- ・中野 藤原 達男 様 (故妻 ハツエ様)
- ・沖浦 沖原 五人 様 (故父 五六 様)
- ・中野 光保栄太郎 様 (故父 泉 様)



【生前のお礼】

- ・東野 長谷川英也 様 (故母 ユリエ 様)
- ・匿名 (1名様)

【一般寄付】

- ・中野 檜山 善茂 様 (災害ボランティア支援のお礼)
- ・匿名 (1名様)



 かみじまネット協力員 随時募集中! 

 かみじまネット協力員 随時募集中! 

介護者家族会

～12月定例会のご案内～

日時：12月14日(金)
10:00～11:30

場所：大崎老人福祉センター
1階「すまいるーむ」

対象者：在宅で介護されている方
もしくは、介護されていた方

ふくし相談会 & 暮らしの相談会

日時：12月4日(火)
13:30～14:30(受付)

場所：沖浦漁村センター

内容：介護保険制度の利用や
福祉に関するご相談

対象者：大崎上島町にお住いの方

認知症の人と家族の会

～12月定例会のご案内～

日時：12月21日(金)
9:30～11:30

場所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方
在宅で介護されている方



< 社協会費納入のお礼 >

このたび、平成30年度社協会費のご協力をお願いいたしましたところ、多くの方々にご賛同いただき、貴重な会費を納入していただきました。ご協力いただきました皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、お世話をいただいた区長をはじめ地区役員の皆さま、福祉委員(班長)の皆さま、社協役員・評議員の皆さま、関係者の皆さま方に深く感謝申し上げます。

皆さまからお寄せいただきました会費は、社協活動の貴重な財源として、大崎上島町の地域福祉の推進、在宅福祉サービス、各種福祉事業に活用させていただきます。

今後とも、会費の趣旨をご理解いただき、社会福祉協議会の活動に温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。このたびのご尽力ご協力、誠にありがとうございました。



「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。